

「就労支援に活かす交流分析」講座

就労支援とTA

高齢者、障がい者、ニート若年者、生活保護者、その他マイノリティー非労働者に対する総合・個別的な就労支援に脚光が当たっています。就労希望者へ適切な就労支援を行うための面接・相談の場面ではやりとり分析・人生脚本・ストロークなどの交流分析(TA)理論の活用が極めて有効です。

対象

- (1) 交流分析(TA)を活用し、すでに就労支援員(生活保護・障がい者・若者・シニア・高齢者・ひとり親・出所者等を対象とする支援)として活躍の方
- (2) またこれからその業務に携わりたい方、または興味のある方

特長

- (1) 就労支援に携わっている講師が、マニュアルに基づいてTAを活用するノウハウを提供します。
- (2) これから携わろうと希望される方へは就労支援員について、どのような仕事をするのかの概要と、TA活用のキーポイントについて現実の事例を通して学びを深めます。

プログラム

1日目	2日目
午前 ・就労支援員とは？ ・法律について ・就労支援員と就職支援の違い ・生活困窮者について ・利用者の方々について	午前 ・実際の支援の仕方 ・支援のポイントをTAで学ぶ ・利用者の人の声 *なぜ、生活保護者になってしまったか？ *自分の人生の分岐点
午後 ・事例検討 ・ハローワークから ・若者サポートステーションから ・引きこもり事例 ・精神疾患の方々の事例	午後 ・実際に勤めるとしたら、どんな場所があるか？ ・就労支援員の生のアンケートから判る事



開催

- ① 大阪開催／エルおおさか 南75号室
平成30年12月22日(土)～23日(日)
10:00～16:00
- ② 東京開催／ちよだプラットフォーム(予定)
平成31年 2月23日(土)～24日(日)
10:00～16:00

参加人数

30名
※25名に満たない場合は開催を延期する場合があります。

参加費

22,000円(税込)
※上記日程のどちらかにご参加ください
※お申込みは、締切日から開催日の10日前までです。

講師

- 八木 禎実 (交流分析士准教授)
一般社団法人 精神相談 心理教育 就労支援3S相談員
- 丹 あや子 (交流分析士インストラクター)
若者サポートセンター(厚生労働省管轄)で若者層の自立支援に従事
- 二井 あや子 (交流分析士准教授)
ハローワークにて相談業務を担う
- 白崎 久美 (交流分析士インストラクター)
地域活動支援センター(市の委託)にて自立支援に従事



特定非営利活動法人
日本交流分析協会
NPO Japan Transactional Analysis Association

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-19-21 橋ビル 3 階
TEL/03-5282-1565
FAX/03-5282-1566 E-mail/jim@j-taa.org

『就労支援員養成講座』講座参加申込書

FAX／03-5282-1566

<協会本部事務局>

※申込後、協会本部より連絡がなければ受講決定です。当日会場にお越しください。
(締切後のキャンセルでのご返金はいたしません)

申込締切日 * 大阪会場／12月 14日 * 東京会場／2月 15日

ふりがな		会員番号	
氏名		参加地	東京・大阪 (どちらかに○を)
もうすでに就労支援員をしている		(どちらかに○を)	Yes・No
ご住所 〒			
電話		FAX	
携帯電話		メール	
[振込先] ●郵便局からのお振込みの場合 口座番号: 00110-1-155513 口座名: 特定非営利活動法人 日本交流分析協会 ●他の金融機関からのお振込みの場合 ・銀行名: ゆうちょ銀行 店番: 019 店名: ゼロイチキュー 預金口座: 当座預金 口座番号: 0155513 受取人名: トクテイヒエイリカツドウホウジン ニホンコ ウリュウブンセキキョウカイ (お氏名)		振替済証(コピー)貼付欄	
ご質問・ご意見			